

部局経営方針

部局名	水道局		部局長名		鯨島利夫	
①部局の使命 (組織の存在 価値)	『水と人の互恵』を理念として ① 清浄にして豊富低廉な水を供給し、公衆衛生の向上を図る。 ② 温泉を利用して市民福祉の増進を図る。 ③ 汚水を処理し生活環境の改善と公共用水域の保全に資する。 ④ 都市を浸水から防止し健全な発展を図る。					
②部局内の 経営資源	予算	当初 45.7 億円				
	構成人員 ※		職員	嘱託	計	
		本庁	3 2	3	3 5	
		支所	1 5	4	1 9	
		計	4 7	7	5 4	
③組織目標像	『公共サービスと組織の継続』 安心：全ての市民が安心して水を使える。 安全：必要なところにいつでも安定的に水を確保する。 持続：地域にあった経営基盤を目指し、文化と技術を継承する。 環境：温泉・水環境の保全へ貢献する。 管理：サービス体制の強化、情報公開で事業に対する市民の理解を得る。					
平成 18 年度の重点目標と主な取組み						
④平成 18 年度の重点目標		⑤平成 18 年度中に目指す 水準（指標、目標値）		⑥具体的な取組み		
・使用料金の統一		・下水道 9 月議会上程 ・上水道料金制方針決定		・情報公開と説明会の開催 ・1 0 月財政計画作成，1 2 月方針決定		
・経営改善		・2 公衆浴場の民営化 ・上甌包括的民間委託 ・下水道の加入促進 ・組織改革		・8 月方針決定し年度内譲渡 ・年度内業者選定，選定委員会 ・数値目標を立て戸別訪問 ・支所機能統合・工務部門移転		
・川内川水利権の更新		・許可申請 10 月・許可期限 3 月		・業務委託，申請書作成		
・事業計画		・地域水道ビジョンの作成 ・手打集落排水基本計画		・業務委託 6 月 ・県協議，業務委託		

※作成日基準日は平成 18 年 4 月 1 日

※支所の人員は、支所各課内のグループごとに担当職員を区分して、計上してください。（重複可）

※嘱託員（月額報酬者）は、非常勤職員である。